

we are docha king レペゼン kiso planet flying route 19

藪原から冥王星 宮ノ越から超新星

福島から天王星 上松から流星

須原からミルキーウェイ 野尻から宇宙ステーション

三留野から土星へ 妻籠からブラックホール

spaceship kiso

谷底から惑星へ yeh yeh yeh スパーク放つ 君のバックライト

御嶽から金星へ yeh yeh yeh スプラッシュアップ 青い溶岩ゼ

リー

close your eyes , across the sky galaxy route 1 9

鳥居トンネルからブラックホールへ 僕は瞬時にイメージを羽

ばたかせる

壁は僕らを遮らない 銀河国道19号からまだ見ぬ世界へ

犬たちは火星人と談笑

猫たちは隕石と戯れる

鹿も猪も猿もクマも

全部のせて進む宇宙船木曾号

土着とストリート

土着とストリート 軽やかに踏み越えるセンターライン

静けさに包まれる 逆走のハイウェイ

Heavenly Route 19 GO NOW

通り過ぎていく亡霊たちのとびきりのスマイル 最新のスタイル

で闊歩しながら 振り向きざまにペロ出すランウェイ

楽園の壁紙に絡みつく蛇 見るからにドス黒くヘビー 時代遅れの

ステップで 迎えうつはそこの若けーの

全身龍の彫り物で川を下るリーゼント

そこらじゅうリーゼント

海が見たいぜと 泣きながら笑うリーゼント

ブラックボードに殴り書きのポートレート 彼女は 200年後まで

ずっと君の友達

土着とストリート 出会うはずのない僕らの細道

交差点はどこにもなくて

僕らはいつも道無き道をゆく

いつしかそれが道になるんだ

dancing wall

moving floor

earthy store

digital road

peaceful machine-gun rambling oil painting indigena y

street

山の上の謎の煙突

耳をすませば時折聞こえる

ため息のように溢れだす阿寺ブルース (ブルース)

底なしの淵を覗き込めば

いつの間にか煙突の底から空を見上げて(底から)

過去と未来が繋がって

全ての死者たちはいつだって(帰ってくる)

そこは時空の歪んだプラットフォーム

谷底から惑星まで銀河エクスプレスアジア号で ひとつ飛びなん

だ

さあ行こう さあ行こう

ジャイアントチムニー

怪獣

宇宙人

地底人

5000年ものあいだ僕らは人間と生活をともにして

食べては寝て食べては寝て食べては寝て

気づけば飛べない体になっていたんだ

いったいこの羽根は何のために生えているのさ

誰も教えてくれないまま5000年

誰も教えてくれないまま5000年

食べては寝て食べては寝て食べては寝て

1500mの糸を吐いて

それに包まって

僕らは最期の夢を見るんだ

僕らは最期の夢を見るんだ

モス モスラモラ

Who can fly

I can not fly

Who can fly

I can I can not fly

竹の切り株

竹の切り株 溜まりし水は 澄まず濁らず 澄まず濁らず

黒い稲妻 電光石火で 信号止まらず 信号止まらず

逆走のハイウェイ

銀河国道19号から アンドロメダまで アンドロメダまで

俺のガソリン 濁りっぱなし 竹の切り株 水を分けてよ

逆走のハイウェイ

火星でデリバリー

水星でテイクアウト

ミルキーウェイで君と ギャラクシーバーガーランチ

木星は通り越して

金星でランデブー

土星の周りのやつは 竹の切り株

竹の切り株 溜まりし水は 澄まず濁らず 澄まず濁らず

スハラバネーソ

スハラバネーソ すはらポニータ

ママシータ

木曾の須原は

ばねその本場

いつもさかんに 皆踊る踊る

須原ばねそは

お十六ばねそ

足で九つ 手で7つ

木曾の須原で

自慢のものは

須原ばねそと 常勝寺 常勝寺

素晴らしいぞえ

須原の桜

漬けて煮え湯の 中で咲く

ハーヨイコレ ハーヨイコレ

須原女と

江戸馬方は

馬につけてもかたぎやせぬ

ハーヨイコレ ハーヨイコレ

踊る心が

本当に大事

なにも忘れて ウキウキと

スハラバネーソ すはらポニータ

(ミコラソン)

ママシータ

バネソバネソバネソ バネーゾ

テキーラ